

事業番号	05 08 09	事業改善シート (27年度実施事業分) <input type="checkbox"/> 予算要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検		
事業名	障がい者地域生活支援事業		担当課	健康福祉部 障がい者支援課
総合5か年計画	プロジェクト	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 2 障がい者支援の充実	E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開		実施期間	H18 ~

1 事業の概要

目指す姿 障害者総合支援法に基づき、障がい者等が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう各種事業を効率的・効果的に実施する。

現状 (予算編成時)
 ○県事業としては、主にコミュニケーション支援を目的とした6事業を実施し、障がい者等の支援を行っている。
 ○市町村事業は、全市町村が実施しており、その事業費は増加傾向にあり多様なニーズのある事業となっている。

県が関与する理由 県でなければ実施不可(法令等義務) 【左記の説明、根拠法令等】
 障害者総合支援法第77条及び第78条
 県民との協働による実施：実施は困難

成果目標・事業内容
 ① 成果目標(H27)
 ○県事業：視覚及び聴覚障がい者等に対して支援を行い、社会生活の促進を図る。
 (手話通訳者設置数:10人 補助犬利用者数:26人 盲ろう者支援事業利用者数:6人 音声機能障がい者発声訓練参加者:1,900人)
 ○市町村事業：市町村が積極的な事業を実施するよう情報提供等の支援を行う。(実施市町村数:77市町村)

② 事業内容 (単位:千円)

項目	実施方法	H27事業実績	H27		H28
			(当初)	(決算)	(当初)
手話通訳者設置事業	直営	県庁及び保健福祉事務所(長野を除く)に手話通訳業務嘱託員を10名を設置	25,908	24,598	26,390
視覚障がい者総合支援事業	直営委託	身体障がい者補助犬4頭の給付、点字・声の広報等1,883回の発行及び生活訓練事業7回の開催 委託先:(福)長野県視覚障害者福祉協会 ほか	16,306	16,127	16,229
聴覚障がい者総合支援	直営委託	手話通訳者・要約筆記者の41名の養成・派遣、字幕入りビデオカセット136作品の作成、生活訓練事業9回の開催 委託先:(福)長野県聴覚障害者協会	6,434	6,299	9,604
盲ろう者支援事業	委託	盲ろう者通訳・介助員5名の派遣、盲ろう者通訳・介助員10名の養成研修 委託先:(福)長野県聴覚障害者協会	2,777	3,016	3,277
音声機能障がい者発声訓練	委託	指導者養成、発声訓練教室174回の開催及び指導者養成研修会の開催 委託先:長野県信鈴会	795	795	795
事務費	直営	上記事業に係る事務費	3,874	2,928	3,781
市町村地域生活支援事業	補助金	全市町村が行う地域生活支援事業について補助	344,836	335,889	345,329
オストメイト社会適応訓練事業					256
情報保障・コミュニケーション支援研究会事業					338
合計			400,930	389,652	405,999

事業	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況					
						項目	H26末(実績)	H27		H28	
コスト	前年度繰越					手話通訳者設置数	10人	10人	10人	達成	10人
	当初予算	348,436	367,096	400,930	405,999	補助犬利用者数	27人	26人	24人	未達成	24人
	補正予算	18,094		-8,564		盲ろう者支援事業利用者数	5人	6人	5人	未達成	6人
	合計(A)	366,530	367,096	392,366	405,999	音声機能障がい者発声訓練参加者	1,584人	1,900人	1,587人	未達成	1,700人
	一般財源	341,006	340,497	363,656	374,887	実施市町村数	77市町村	77市町村	77市町村	達成	77市町村
	県債	0	0								
	国庫支出金	25,395	25,904	27,222	29,094						
	その他	129	695	1,488	2,018						
	決算額(B)	362,013	339,539	389,652							
	概算人員費	職員数(人)	1.20	1.20	1.20	1.20					
概算人員費(C)	9,910	9,910	9,931	9,931							
概算事業費(B(A)+C)	371,923	349,449	399,583	415,930							

目標に対する成果の状況
 ・補助犬給付事業は、予定どおり4人に対して補助犬を給付したが、犬の高齢化等によりリタイヤしたため一時的に利用者数が減少した。
 ・盲ろう者支援事業は、新規利用申し込みがなかった。
 ・音声機能障がい者発声訓練事業は、主要な参加者である当事者団体の会員数が高齢化等により減少した。

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか
 事業を実施しない 事業を見直して実施 事業を現行どおり実施
 引き続き市町村と連携協力しながら、障がい者のニーズにあわせた事業を円滑に実施し、障がい者の社会生活の促進を図っていく。